

「ホビークッキングフェア2017」への出展に係る業務の公募について

I 公募業務名

米（米・米粉）の消費拡大イベント事業業務

II 事業目的

家庭内での米（米・米粉等）の消費拡大を図るため、「つながる 手づくり」をテーマに開催されるホビークッキングフェア2017に出展することとし、来場者に対し、米（米・米粉等）の食材としての優位性、米の調理の多様性等への理解を得るとともに、作る楽しさを体感し、日常の喫食の場での実践を促す来場者参加型の米及び米粉の体験料理教室等のイベントを実施する。

III 出展イベント名及び出展時期並びに出展場所等

- 1 出展イベント名 「第10回ホビークッキングフェア」
＜第41回2017日本ホビーショー同時開催＞
- 2 主催者 （一社）流通問題研究協会・（一社）日本ホビー協会
- 3 出展時期 平成29年4月27日（木）～29日（土・祝）
- 4 出展場所 東京ビッグサイト東4ホール
- 5 出展スペース 24コマ（縦3コマ×横8コマ）＜1コマ縦3m×横3m＞

IV 公募業務の内容等

1 事業の内容

（1）米の消費拡大に係るイベント

四季を愛でる行事食（ごはん料理）（仮）教室

ユネスコの無形文化遺産に「和食；日本人の伝統的な食文化」が登録されて、日本国内はもちろん、海外からも和食への関心は年々高まりつつある。和食の文化は、年中行事とも密接に関わって育まれており、共に集まって食べることで家族や地域の絆を深めてきた。その行事食の中心には、「米」がある。また、四季がある日本では、自然の恵みとして季節ごとに旬の食材があり、年中行事で、その旬の食材を食べることを大切にしている。

そこで、本年度は、行事食を通じて、四季の移ろいと米がもたらす食卓の豊かさを体験し、各人の生活に、「行事食」を取り入れてもらうブースとする。

①**四季ごとに**、特徴ある行事食（ごはん料理）の実演、参加者による実習・試食を行うことで、行事と米の密接な関わりを理解してもらうとともに、ごはん料理の幅広さ、バリエーションの豊かさを体験してもらう。実施回数は、基本的には、1日4回、1回あたりの参加人数は、最低でも20名とし、期間中（3日間）実施する。

②また、別コーナーにて、**四季を表現する「太巻き祭りずし」**の体験教室も併設し、千葉伝統郷土料理研究会所属員による実演と参加者による実習を行うこととする。実施回数は、基本的には、1日6回、1回あたりの参加人数は、最低でも10名とし、期間中（3日間）実施する。

なお、当該教室で紹介する四季の行事食及び太巻き祭りずしのディスプレイや米の消費拡大に資する各種パネルを設置する。

（2）米粉の消費拡大に係るイベント

米粉が、小麦アレルギーの消費者にとって有効な食材であることを中心に訴求し、実際に

米粉の調理や菓子作りを体験してもらうことによって消費拡大につなげていくイベントとして、次のことを実施する。

- ①親子米粉調理、菓子作り体験教室
- ②米粉のサンプルの展示、料理レシピ等の配布

2 公募に係る提案

(1) ブースの設営・撤去等

ブース内で展開する看板・パネル・ボード等の制作、ディスプレイ等ブースの設営及び開催終了後の撤去作業等機構の出展ブース展開に係る一切の業務を依頼することから、ブース内の展開レイアウト及び看板等のデザイン。なお、出展ブースの展開に当たっては、来場者の安全確保を図ることを最優先に、各種対策を実施すること。

(2) イベントの実施

Ⅱの事業目的及び本事業の内容等を踏まえ、来場者参加型の米及び米粉の消費拡大を目的としたイベントを企画運営する。

① 米の消費拡大に係るイベント

ア「四季を愛でる行事食(ごはん料理)(飯)教室」

- ㊦ 四季ごとに、特徴ある行事食(ごはん料理)の提案とその選択理由
- ㊧ 当該講師の提案とその選択理由
- ㊨ 具体的な教室の実施タイムスケジュール等進行管理の提案

イ「四季を表現する太巻き祭りずし教室」

- ㊦ 四季を表現する太巻き祭りずしの文様の提案とその選択理由
- ㊧ 具体的な教室の実施タイムスケジュール等進行管理の提案
- ㊨ 当該教室は、当日参加者を募ることとするため、その募集策の提案

ウ アンケートの実施

上記ア及びイともに、事業効果を図るためアンケートを実施することとし、アについては、各々の行事食の認知度・実践状況(意向)・感想等、イについては、太巻き祭りずしの認知度・実践意向等を図れるものとする。

② 米粉の消費拡大に係るイベント

ア 親子米粉調理、菓子作り体験教室

- ㊦ 多数来場する親(保護者)・子をターゲットに、米粉調理や菓子作りを楽しく体験してもらう教室を開催する。
- ㊧ 講師は今別府靖子氏とする。
- ㊨ 小麦の代替としての米粉の有用性や他の特長についても理解してもらえる内容とする。
- ㊩ ねらいは、帰宅後「早速家などで作ってみよう」と思ってもらえること。

イ 米粉のサンプル、パネルの展示、料理レシピ等の配布

次のものを展示、配布する。

- ㊦ 市販されている主なアレルギー対応米粉商品の展示
- ㊧ 米粉に係るパネルの展示
- ㊨ 米粉レシピの配布

注. ㊧、㊨は米穀機構が作成したもの

③ ①及び②のイベント実施に伴う事項

ア 出展実施までのスケジュールの提示

イ 行事食教室及び太巻き祭りずし教室並びに親子米粉調理、菓子作り体験教室の事前募集の実施

参加者については、各々、参加可能人数の概ね8割の募集を事前に行うこととし、残り2割は、ホビークッキングフェア当日の来場者の参加を募ることとする。ただし、四季を表現する太巻き祭りずし教室については、事前に参加者募集は行わない。

ウ 行事食教室及び太巻き祭りずし教室並びに親子米粉調理、菓子作り体験教室で実習するレシピ等の作成

(3) 米及び米粉共通事項

- ① 講師及び参加者のアテンド
- ② 米及び米粉の料理教室に必要な食材、消耗品、備品類等の調達・管理
- ③ 運営マニュアル(緊急時対応等を含む)、進行台本等の作成
- ④ 参加者アンケートの実施(米及び米粉各々のアンケート案の作成・配布・回収・集計)
- ⑤ 実施状況の写真撮影
- ⑥ 上記出展実施状況が分かる報告書の提出

V 実施者の決定

1 応募者が提出した本業務の提案書等に基づき、本機構に設置された選考委員会において評価の上、実施者を決定する。なお、委員会は、非公開で行われ、評価及び決定過程に関する問い合わせには応じない。

2 提案書等の評価にあたっては、以下の評価項目に従い、総合的に評価する。

(1) 実施者の適格性

- ① 実施体制(管理・経理処理体制)の適格性
- ② 実績の有無

(2) 提案内容

- ① 事業目的との整合性
- ② 事業内容の妥当性
- ③ 納期を含めた実施の確実性

(3) 価格

価格の適正さ

3 評価結果の通知

評価結果については、決定された企業等に対して文書で通知するとともに、本機構のホームページにおいても公表する。なお、決定しなかった理由についての問い合わせには応じない。

VI 応募資格及び応募要件

1 応募資格

公募に応募できる者は、次の(1)及び(2)の双方に該当する者とする。

(1) 対象者

民間企業等

(2) 参加資格

次の各号のすべてに該当する者

- ① 最近3年間にIVに示した業務内容と同レベルの業務を実施した実績を有すること等本業務の実施に必要な能力を有していること

② 本業務に係る経理、その他の事務について、必要な管理・処理体制を有すること

2 応募要件

応募者は、Ⅶの説明会に出席の上、Ⅷの提案会に出席するとともに、提案会には、次の(1)の書類及び(2)の必要部数を持参する。

(1) 提出書類

- ① 実施体制
- ② 本事業内容と同レベルの業務を実施した実績書
- ③ 企業等の定款及び役員名簿、事業報告書
- ④ 依頼業務提案書
- ⑤ 実施スケジュール
- ⑥ 経費見積書及び明細書

(2) 提出部数

各9部提出すること（但し、(1)の③については3部とする）。

(3) その他

- ① 書類は、A4判カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてA3判にて提案書の中に折り込むこと
- ② 必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求められることがある
- ③ 提出に関わる費用は、提出者の負担とする
- ④ 提出書類等の返却はしない

Ⅶ 説明会の開催等

本業務の説明会は、以下において開催する。

- 1 日時：平成29年1月16日(月) 14時から
- 2 場所：公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9階会議室
なお、説明会への参加希望者は、別紙1について、平成29年1月12日(木)17時まで
に、Ⅸの問い合わせ先へ提出(FAX可)すること。期限までに申し込みのない者は、説明
会への参加はできない。

Ⅷ 提案会の開催等

本業務の提案会は、以下において開催する。

- 1 日時：平成29年2月8日(水)具体的な時間については、応募表明書の提出があった者
に対し、後日連絡する。
- 2 場所：公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9階会議室
なお、提案会への参加希望者は、別紙2について、平成29年1月19日(木)17時まで
に、Ⅸの問い合わせ先へ提出(FAX可)すること。期限までに申し込みのない者は、提案
会への参加はできない。

Ⅸ 問い合わせ先

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館9階
公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 消費拡大事業部
TEL 03-4334-2160 FAX 03-4334-2167
担当者 森嶋、五宝

(別紙1)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所
名称

印

「ホビークッキングフェア2017」への出展に係る業務の説明会出席届

「ホビークッキングフェア2017」への出展に係る業務の提案に関する説明会へ出席いたします。

なお、説明会への出席に関する当社の担当者等は、下記のとおりです。

記

1 担当者 所属・役職
担当者氏名
電話番号
FAX番号

2 説明会出席者数 名

(別紙2)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所
名称

印

「ホビーッキングフェア2017」への出展に係る業務の
提案に関する応募表明書

「ホビーッキングフェア2017」への出展に係る業務の提案会へ出席いたします。
なお、提案に関する当社の担当者は、下記のとおりです。

記

(担当者)
所属・役職
担当者氏名
電話番号
FAX番号